

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
文学部	国文学科	齋藤 平	学長・教授	日本語学・社会言語学	①三重県方言の研究 ②地震津波記念碑の社会言語学的研究 ③『丹洞夜話』の研究
文学研究科		河野 訓	特別教授	宗教学・仏教学	(1)漢訳仏典と儒仏道三教交渉史の研究 (2)20世紀中後半における中国仏教寺院の変貌の研究 (3)宗教都市伊勢における神仏分離と全国の神仏分離との比較研究 (4)世界の諸宗教に関する研究
		新田 均	特別教授	近代日本の政教関係 皇位継承の原則 皇室福祉の研究	* 近代日本の政教関係の実態の究明 * 皇位継承の原則の究明 * 皇室の福祉事業への関わりの究明
	神道学科	板井 正斉	教授	宗教社会学、宗教民俗学、神道福祉論、GIS研究	地域神社に関する基礎的研究 ①神社周辺人口の地理空間（GIS）分析 ②祭礼行事の継承状況の分析 ③神社を地域資源とした福祉・防災活動の事例分析 ④原田敏明每文舎文庫を活用した分析
		中山 郁	教授	宗教学、修験道研究、戦争慰霊研究	① 国 道・民俗宗教における「行法」の研究 ② 国 外戦没者慰霊の研究
		橋本 雅之	特別教授	上代文学・神話学	風土記神話を中心として、上代文学の風土史的特色について調査研究を実施する。
		松本 丘	教授	神道史・神道思想史	1、垂加神道を中心とする江戸時代神道史の研究 2、崎門における神道・儒学思想の研究
		高野 裕基	准教授	近現代神道史 宗教行政史	1、「国家神道」および「国家神道論」における教育勅語の位置づけに関する研究 2、梅田義彦の神道論に関する研究
		田井 健治	助教	神道祭祀・神社祭式・有職故実	・神社祭式行事作法における現代的意義（祝詞奏上）の考究 ・吉田兼俱の儀礼理解の研究
		新田 恵三	助教	神道史・神道儀礼・神道行法	諸神道説の儀礼と思想
		大島 信生	特別教授	上代国語国文学	1、万葉集の訓註注釈的研究 2、古事記・日本書紀の研究
		上小倉 一志	教授	書道	・隷書から楷書への過渡期の文字変遷とその表現法に関する研究（継続中） ・魏の時代を代表する三碑（上尊号碑・受禅表・孔羨碑）の筆法に関する研究 ・韓天寿『岡寺版集帖』に関する調査・研究（継続中） ・硯と墨色の研究（継続中）
		木村 尚志	教授	中世文学、和歌文学	慈円の研究——言葉と文化——

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
文学部	国文学科	田中 康二	教授	日本近世文学・国学	江戸時代中期に発祥した「国学」について、古代・中世にルーツを持つ「歌学」からの連続性と断絶という観点と、近代以降現代に及ぶ国文学研究、さらには古典教育への断続性という観点の二つの視座から、国学者の残した業績を見直す作業を行う。また、それらを通時的に貫通する「日本古典学」を構想することを目標とする。
		松下 道信	教授	中国宗教思想	・道教（北宋～元までの全真教・内丹道について） ・神道と中国思想、特に道教思想とのかかわりについて
		岡野 裕行	准教授	文学散歩，読書会，ビブリオバトル，書物文化，文学館	①文学散歩の研究 ②図書館における読書会の研究 ③ビブリオバトルの研究
		千邑 淳子	特命准教授	公共図書館と地域、マイクロライブラリー	①図書館の企画展示 ②公共図書館における地域との連携と地域活性化 ③マイクロライブラリーの可能性
		平石 岳	助教	日本近代文学	①徳富蘆花作品のメディアミックスにおける軍人表象の史的変遷 ②演劇文化と演劇表現史の研究
	国史学科	遠藤 慶太	教授	日本古代史	近年、古代の行政区域であるコホリ（評・郡）の実像を明らかにする研究が進展している。出土文字史料（木簡など）の活用や日中比較の観点から成果が出されており、これらの研究成果に学びながら、『日本書紀』『萬葉集』といった古典文献の内容を再検討し、古典読解の新たな視点を探求してゆきたい。
		岡野 友彦	教授	日本中世史	①中世公家社会と公家領荘園に関する研究 ②北畠親房と伊勢国司北畠氏に関する研究 ③中世の伊勢神宮と神道・神社に関する研究 ④源氏長者・徳川家康に関する研究 ⑤古文書の料紙に関する研究
		多田 實道	教授	日本中世史	神宮と仏教の関係についての研究
		谷口 裕信	教授	日本近代史・地方行政史	①近現代日本における郡の地域的結合について ②近代における旧伊勢御師の活動について
		服部 直美	特命教授	教育学（教職論）	教職を志望する学生の教職に対する意識の分析と、それに係る対応について
		堀内 淳一	教授	東アジア古代外交史・コンテンツ文化史	（１）古代～中世における日本・朝鮮・中国を中心とした外交関係 （２）日本における魏晋南北朝史の展開 （３）日本における中国イメージ形成の展開について
		松浦 光修	特別教授	日本思想史	幕末維新期の思想史研究
		谷戸 佑紀	准教授	日本近世史	①近世国家における伊勢神宮の位置づけに関する研究 ②近世の武家政権の成立過程に関する研究 ③近世社会の統治システムに関する研究

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
	コミュニケーション学科	長谷川 怜	准教授	日本近現代史	近代日本における満洲経営の展開 ⇒満洲旅行、教育現場における教材、音源、サブカルチャーなどから満洲経営の宣伝のされ方を分析する 音源からたどる日本近現代史 ⇒SPレコードに録音された音源を歴史資料として捉え、音源が近代において果たしていた役割を分析
		張 磊	教授	人工知能、日本語教育	1. 生成AIが大学教育にもたらす変革と危機 2. 漢字文化圏の日本語学習者向けの効率的な学習法
		豊住 誠	教授	英語教育学	英語教育の理論および実践にかかわる研究
		芳賀 康朗	教授	心理学	ヒト特異性とヒト類似性の認識に関する心理学的研究
		川村 一代	准教授	外国語教育	テーマ：日本の中学生の「話すこと（やり取り）」の評価：「面接型」テストと「ペア型」テストの比較 ① 中学生の「話すこと（やり取り）」における言語能力の評価：「面接型」テストと「対話型」テストの比較 ② 中学生の「話すこと（やり取り）」の「面接型」テストと「対話型」テストの評価の比較：ループリックを用いて ③ CEFR A1未満の中学生の「話すこと（やり取り）」における「対話能力」と「言語能力」の評価：「面接型」テストと「対話型」テストの比較
		栗野 理恵子	准教授	フォーカシング 受容的音楽療法 こころと身体の健康維持	音楽聴取時や音楽聴取後に生じる心理・身体的表現特徴（研究1） 受容的音楽療法の研究動向に関する概観（研究2） 音楽療法におけるフォーカシング指向音楽聴取法の有効性の考察（研究3）
		高沢 佳司	准教授	心理学	（1）構造拘束的な体験様式と内受容感覚、外受容感覚、およびマインドフルネスの態度の関連性の解明 （2）構造拘束度尺度を用いた精神健康度に関する疫学的分析
		玉田 貴裕	准教授	英語学	英語史における使役移動構文の発達
		チェロ ディチェロ	准教授	第二言語習得、異文化コミュニケーション	本研究の第一の目的は、第二言語としての英語教室におけるやる気を起こさせる教室活動とやる気を失わせる教室活動について、学生の視点を得ることである。第二の目的は、学生が英語授業の種類によって異なる回答に統計的有意性があるかどうかを調べることである。
		中山 真	准教授	心理学（臨床心理学・社会心理学）	こころの病気に対するスティグマに関する研究
		栗林 梓	助教	人文地理学	（1）東京23区の居住地域構造における学生居住地の縮小プロセスの解明（科研） （2）都市圏別学問分野別にみた大学教育機会の地域間格差の再評価 （3）伊勢志摩地域における学校統廃合と住民の地域移動
		大杉 成喜	教授	特別支援教育・教育工学	・障害のある児童生徒の教材開発・実践研究 ・児童生徒のプログラミング教育に関する研究 ・インクルーシブスポーツ推進にかかる研究 ・三重県の地域の課題に応じた特別支援教育にかかる実践研究

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
教育学部	教育学科	加藤 純一	教授	体育・保健体育科教育 法、武道思想史	○生成AIを用いた学習指導案の作成並びに教材開発 ○器械運動の教材開発について（継続） ○VTRを用いた模擬授業の省察（継続） ○韓国剣道の動向調査
		駒田 聡子	教授	食育 小児保健 食物ア レルギー児対応	1. 保育所等における食育実践 2. 保育所等における食物アレルギー児支援 3. 地元の食材を用いたレシピ開発
		勢力 稔	特命教授	教育学、教科教育学、教 師教育学	「教員の授業改善(ICT活用含)を目指した研究」 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を目指した、授業方法（ICT活用・評価手法） の開発に関する研究
		中條 敦仁	教授	国語教育学 キャリア教 育学	国語教育：国語科における思考力・判断力・表現力の捉えと育成に関する研究 言語教育：生活絵本群の言語分析に関する研究（昨年度の継続） その他：教育方法に関する研究
		中松 豊	教授	応用昆虫学 理科教育学 生活科教育学 環境教育 学	・寄生蜂を使った昆虫の生体防御機構の解明 ・保育園から高等学校理科の生物分野における昆虫を使った観察・実験教材の開発
		濱谷 義弘	特命教授	大域的解析学	関数差分方程式、関数微分方程式の有界解の定性的研究
		村瀬 雅俊	特命教授	未来創成学基礎理論	異分野融合を促進する発見学習の理論と実践
		吉田 直樹	教授	発達心理学・環境心理 学・臨床心理学	教育・保育施設における心理相談支援の物理的環境整備
		渡邊 賢二	教授	教育心理学, 家族心理学	児童期から青年期の親子関係, 親子間葛藤, 子育て支援 小中学生と教師の支援
		渡邊 毅	教授	道德教育	道德教育の教育的効果に関する研究 道德教育による子供の学校不適応の予防と対処に関する研究 偉人関連文献の歴史的及び教育的意義に関する研究 教材開発
		市田 敏之	准教授	教育行政学	米国における初等中等教育段階の科学技術人材育成に関する研究
		井上 兼一	准教授	教育史学	1、1930～40年代における学制改革の再検討 2、戦後三重県における教育委員会の施策と活動に関する基礎的研究
		上野 祐一	准教授	可積分系、算数・数学教 育学	【解析学】高階Painlevé（パンルヴェ）系の高野理論の構築と正則性によるその量子化 について 【算数・数学教育学】高大接続、中大接続の数学の在り方についての系統的な考察と実践方法につ いて
		小川 真由子	准教授	小児保健、学校保健	①頭部外傷事例における救急処置の思考過程の分析 ②子育て支援の資源となりうる孫育てシステムの構築 ③ライフスキルを育む性教育プログラムの検討

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
		片山 靖富	准教授	応用健康科学	課題① 身体活動の増加ならびに運動の習慣化を促す研究（運動プログラムの開発） 課題② 大学生体力と学力との関係／大学体育授業の教育効果 課題③ スポーツの習い事をはじめたきっかけとその後の運動習慣・スポーツに対する価値観との関係
		佐藤 武尊	准教授	自然科学（柔道）	（１）国際柔道選手競技分析研究 （２）柔道選手における糖尿病に関する研究 （３）柔道における礼法に関する研究 （４）柔道高段者大会における競技分析的研究
		澤 友美	准教授	理科教育 昆虫生理学	・教員養成課程に在籍する大学生の教育技術向上を評価するポートフォリオの作成と実践 ・理科教育法におけるICTを活用した初等理科授業のデザインと教職課程科目での実践 ・附属図書館と連携した小学校理科教育における児童書の活用についての教職課程科目での実践 ・高等学校生物基礎の食作用の実験における、昆虫培養細胞を用いた実験方法の開発
		高橋 摩衣子	准教授	音楽教育	●学校音楽教育/幼児音楽教育の現状および時代に即した教員/保育者養成に関する研究。 ●教員・保育者養成課程における学生ミュージカル創作実践。
		野々垣 明子	准教授	教育哲学 教育史 教師教育	①占領期CI&E教育映画における新しい学校像の解明 ②教育思想の学修に関する課題の明確化 ③メンターを経験した大学生の変容
		萩原 浩司	准教授	社会科教育学、エネルギー教育	①総合的な学習の時間における意見の妥当性向上を目指す学習プログラムの開発 ②小学校社会科地域学習におけるエネルギー教育の単元開発 ③エネルギー教育における投票行動による合意形成過程の研究
		松村 かをる	特命准教授	幼児教育	保育士・幼稚園教諭を目指す学生の実践力の向上に関する検討
		山本 智子	准教授	障害児教育学(指導法)・教育カウンセリング(発達支援)	・特別支援学校における授業改善 ・障害のある幼児児童生徒の発達支援
		吉田 明弘	准教授	社会的養護対象児の「自立」支援	障害児や非行少年など社会的養護対象児の「自立」は容易ではない。そこで、彼らを積極的雇用し、手厚い「自立支援」を行う協力雇用主などを対象に、それを可能にするための社会的条件を明らかにする。
		金戸 憲子	助教	保育、幼児教育	言葉への感覚や表現力を高めるための児童文化財の役割 ー領域「言葉」の指導法の観点からー
		信川 喬彦	助教	数学/解析学/複素領域における差分方程式と特殊関数・可積分系	特殊関数は数学の諸分野に現れ、物理学・工学などにも応用される重要な関数を指す言葉である。この特殊関数を差分方程式の視点から理解することが研究課題である。主に、可積分系や数理物理学といった分野に関連する関数を扱う。
		鵜沼 憲晴	教授	社会福祉学	社会福祉における権利擁護について
		岸川 政之	特命教授	S B（ソーシャルビジネス）について	地域の課題などをビジネスの手法で解決していくS Bをテーマに、皇學館大学をメイン会場に開催される「全国高校生S B P交流フェア」において、全国の高中生や関係団体の取組を研究し、地域課題の解決方法のヒントを探す。また、学んだS Bの手法をどうすれば地域課題の解決に結び付けられるかについて伊勢志摩地域を舞台に考える。 この取組は、社会臨床実習の受講生および有志（皇學館大学S B P研究部会など）を中心に進めていく。

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
現代日本社会学部	現代日本社会学科	関根 薫	教授	老年社会学	①サクセスフル・エイジングと生涯学習に関する研究 ②サクセスフル・エイジングに関する基礎的研究
		千田 良仁	特命教授	農林水産業経済学、開発経済学、地域活性化論、地域イノベーション論	・農林水産業経済学、経営学視点からの実証的、計量経済学的研究 ・地域の活性化および地域イノベーションに関する実証的研究 ・持続可能な観光地経営に関する実証的研究 ・地域食文化研究
		筒井 琢磨	教授	地域社会学	地域社会における社会経済活動団体の現状と課題に関する研究
		中野 一茂	教授	ミリタリーソーシャルワーク 社会福祉分野におけるAIの開発・活用・運用	ミリタリーソーシャルワークの学問体系の確立 社会福祉分野におけるAI開発・活用・運用についての調査及び実施
		藤井 恭子	教授	地域社会学、教育社会学	①若者による地域活動とソーシャルビジネスに関する研究 ②公民館の役割に関する研究
		今井 啓介	特命准教授	地域スポーツ	若年層のアウトドアスポーツ環境下における暑熱対策の意識調査 キーワード：中学生、学校体育、登下校、保護者、日傘、イベントテント 昨今著しく変化する日本国の気象環境と向き合う
		瓜田 理子	准教授	民族音楽学	科研の研究課題番号23K12349「神楽秘曲の継承原理とレジリエンスについての基礎的研究」
		榎本 悠孝	准教授	精神障害者福祉 ソーシャルワーク、福祉相談業務における生成AIの活用	①精神障害者理解に関する啓発事業参加者の啓発効果に関する研究 ②生成AIを活用した福祉相談業務のあり方に関する研究
		大井 智香子	准教授	地域福祉、ソーシャルワーク、生成AI	地域住民からの福祉相談対応における生成AIシステム構築可能性の検討 本研究は、福祉相談に生成AIを導入する可能性の検討を目的とする。福祉相談データベース管理の実態把握、自立型AIチャットボットを用いた福祉相談シミュレーションを通して、AI導入の利点と課題、倫理的課題について検討する。
		土谷 長子	特命准教授	児童福祉 保育・スクールソーシャルワーク 保護者支援	乳幼児期及び学童期における社会福祉分野にかかわる課題を包括的にとらえ、家族を含んだ支援について取り組む
		村上 政俊	准教授	国際政治、米中関係、日本の外交安全保障、インド太平洋	本年度は日本政府にとって、令和4年12月に改定された「国家安全保障戦略」に基づきつつ、防衛力強化を具体化させていく重要な時期となろう。中国の力による一方的な現状変更の試み、ロシアのウクライナ侵略、北朝鮮の拉致核ミサイル問題によって劇的に悪化している安全保障環境について、考察を深化させ、政策的含意のある研究を進めたい。
教育開発センター		池山 敦	准教授	コミュニティ政策	(1) 地方公務員法改正後の行政協力制度（行政区長制度）における官民のパワーバランスについての研究 (2) 地域課題の「見える化」に関する無人航空機の利活用 (3) 災害復興過程における地縁組織の姿 (4) 集落支援員制度
		瀧畑 静香	准教授	日本語学・日本語教育学	・日本語学習者の口頭運用能力向上に関する研究 ・EPA（経済連携協定）に基づく外国人看護師候補者の日本語運用に関する諸問題の研究

令和7年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	研究・教育課題
研究 開 発 推 進 セ ン タ ー		荊木 美行	特命教授	日本古代史	記紀・風土記・『新撰姓氏録』を中心とした日本古代史の研究。
		浦野 綾子	特命准教授	近世文学	長野義言および国学者の研究
		佐野 真人	准教授	日本古代史・神道史	①日本古代における朝廷祭祀・儀礼の研究 ②『延暦儀式帳』の注釈的研究
		塩川 哲朗	准教授	皇室祭祀・神宮祭祀、古 代・中世神道史	古代の宮中で斎行されてきた大嘗祭・新嘗祭をはじめとする天皇祭祀と、朝廷が行っていた国家祭祀の構造と変遷を明らかにする。古代から続く伊勢神宮の祭祀の構造と変遷も明らかにすることで、宮中と神宮の関係性を考察する。朝廷と伊勢の関係性を軸としながら、古代・中世の神祇信仰の歴史を研究する。
		小林 郁	助教	日本中世史・神道史	中近世における神宮御師の研究